

つなげよう つながろう
ふたばのわ



コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み
それぞれの思いやあらゆる情報に
共有・共感できる紙面をめざしています。
月に一度、ふたばのわのページをめくって
みんなで一緒に笑顔になりませんか。

表紙は上羽鳥観音堂(双葉町)

- ▶ 第5回双葉町民作品展覧会・第31回双葉町総合美術展(P2~3)
- ▶ 双葉町県南双樹会・双葉町埼玉自治会交流会(P4)
- ▶ 若い力がチームを牽引!第30回ふくしま駅伝・双葉町伝統芸能保存プロジェクトにご協力ください(P5)
- ▶ スマイルフォト・情報掲示板(P6) ▶ 町からのお知らせ(P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・ブログふたばのわ(P8)

■発行:双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集:双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

 町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>





力作・自信作がすらり

第5回双葉町民作品展覧会 第31回双葉町総合美術展

今年も、双葉町主催の双葉町民作品展覧会と双葉町芸術文化団体連絡協議会(芸文協)主催の双葉町総合美術展が、10月11日から12日まで郡山市で、10月27日から28日まではいわき市で開催され多くの方が来場しました。

郡山会場は、開幕直後から出品者が次々に会場を訪れ作品についての情報交換をしていました。特に芸文協の絵画や写真の展示スペースで長い時間足を止めて鑑賞する方が多く見受けられ、出品者

にこれはどの景色ですか」など質問しながら鑑賞を楽しんでいました。

いわき会場の一日目は、午前中に町立学校の文化祭が行われていたこともあり、その帰りに足を運ぶ方が多くいました。家族で来場した方は「双葉町だけでこんなにたくさん作品が並んでいて驚きました」と感心していました。

本記事では、各会場にてお話を伺うことができた出品者の皆さんの作品の一部をご紹介します。

芸文協

鈴木 育子さん

双葉町に居た頃と違い現在はベランダで山野草を楽しんでいる鈴木さん。今夏は酷暑により葉が変色するなど心配が絶えなかつたそうです。

山野草
[郡山会場]



芸文協

開発 廣和さん

俳句、短歌、写真と出品した開発さん。写真の句は双葉町に居た頃近所のおばあさんが言った言葉をそのまま句に詠み絵を添えたそうです。

短歌・写真など
[郡山会場]



郡山市

たんぼぼ婦人学級

リースを出品したのはたんぼぼ婦人学級の皆さん。白・茶・緑などのナチュラルカラーに小花の彩りが添えられたリースはクリスマスにも活躍しています。

クリスマスリースなど
[郡山会場]



友好町からも出品

京丹波町の
切り絵

郡山会場には「双葉町・京丹波町2018友好町文化交流事業」の一貫として、京丹波町の伝統芸能、祭事、建造物、自然をテーマとした切り絵10点が展示されました。繊細な細工が施されており、作者の郷土愛が表れている作品ばかりでした。





芸文協

横山久勝さん

横山さんの作品は木の温かみを感じられるものばかり。木の節や木目の出方で加工途中に作品の表情が変わったりすることも木工の魅力だそうです。



芸文協

菊地早竹さん

出品写真はいわき市で撮影した今年の初日の出。芸文協写真部は毎年1月頃に皆さんが集まり、写真を見せ合いながら懇親を深めていたそうです。



いわき市

老人クラブ手芸教室

当初制作に1年かかる見込みだったのが9月で完成したという狐の嫁入り人形。これまでの作品の中でも最高傑作と誇る自信です。



いわき市民の

作品

芸術で交流

いわき会場は第48回 勿来地区総合文化展の一角で実施されました。生け花や水墨画などのいわき市民の皆さんの作品も力作ぞろい。芸術作品を通しての文化交流が実現しました。絵画や水彩画など会員の募集を呼びかけているサークルもありました。

シルクフラワー 【いわき会場】



いわき市(南部)
すみれ婦人学級
ウエディングブーケなどにも用いられるシルクフラワーは女性に人気。すみれ婦人学級の皆さんも華やかで豪華な印象のシルクフラワーに挑戦しました。

ハーバリウム 【いわき会場】



いわき市(北部)
桜婦人学級
桜婦人学級の皆さんが出品したハーバリウムとは植物の標本の意。ドライフラワー等を詰めた瓶に専用のオイルを流し込んだ生き生きとした作品です。

絵画・灯ろうなど 【いわき会場】



双葉町立幼稚園、小・中学校
小・中学校
町立幼稚園、小・中学校からの出品作品は力強い書や可愛らしい絵画、繊細な螺鈿のお盆まで様々。この中から未来の巨匠が現れるかもしれません。





県南双樹会・埼玉自治会 交流会



埼玉県自治会としては（他の自治会との）交流会は初めての経験です。館林さんに色々教えていただきながら準備を進めてきました。
埼玉自治会がいつものような活動をしているのか、また（埼玉の）皆さんの元気な顔を見ていただければ嬉しいです。

歓迎の挨拶
双葉町埼玉自治会
藤田 博司 会長



双樹会の皆さんに
元気な顔を見て
いただければ

10月28日、埼玉県加須市の騎西コミュニティセンターで県南双樹会と埼玉自治会の交流会が開かれました。交流会は県南双樹会の研修旅行にあわせて開催されたもので、両自治会からそれぞれ20人以上が参加しました。両自治会の今年度の活動報告や情報交換が行われたあと参加者一人ひとりの自己紹介がありました。懇親会では、同級生や元のご近所同士で数年ぶりの再会を果たした方が、近況や思い出話で盛り上がっていました。

これまで何度か企画しては、タイミングが合わず流れてしまっていた交流会が今回やっと実現しました。今日は旧騎西高校で一緒に過ごした懐かしい顔ぶれもいらっしやるようです。お土産に大きいお饅頭を持ってきましたので一緒に食べましょう。

お礼の挨拶
双葉町県南双樹会
館林 孝男 会長



やっと実現した
交流会

若い力がチームを牽引!

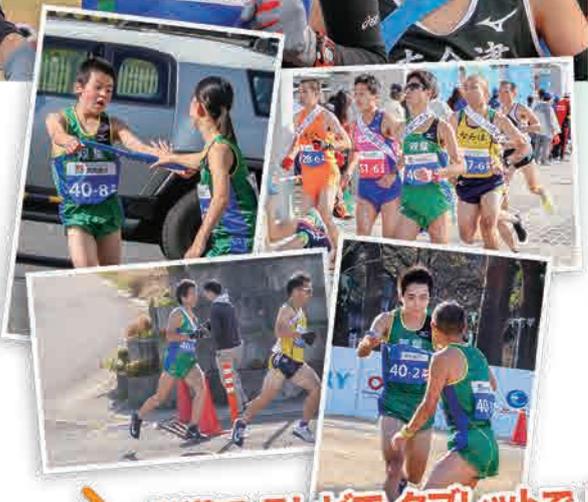
第30回 ふくしま駅伝

11月18日(日)に第30回ふくしま駅伝が開催されました。双葉町駅伝チームも16人がそれぞれの区間を走りきり見事完走しました。

16人中6人が中学生、うち4人が初出場となった今回の双葉町駅伝チーム。まだまだ荒削りなところはありますが可能性は未知数です。レース終了後、中学生メンバーから「今日のレースの反省を生かし来年はもっと良い走りをしたい」など力強い言葉が聞かれたほか、先輩選手たちからも「今回中学生が多数参加してくれて嬉しかった。また一緒に走りたい」「これからも中学生のみんなに負けないよう練習したい」などの声があがり、若い力にチーム全体が牽引され士気が上っていたことがうかがえました。

チームを率いた白玉直裕監督は「選手が完走してくれたからこそ結果を得ることができた。まずは一人ひとりが走りきってくれたことに感謝したい」と選手の健闘を称えました。

平成最後のふくしま駅伝。双葉町チームにとっては来年に希望のタスキをつなぐレースとなりました。



沿道で、テレビで、タブレットで 応援ありがとうございました!

広報紙やタブレットで双葉町駅伝チームへの応援メッセージを呼びかけたところ、昨年を大きく上回る約150人の方から応援メッセージが寄せられました。また、大会当日のタブレット生中継に多くの方にご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。第30回ふくしま駅伝の様子や集まった応援メッセージについては、今後動画で順次紹介してまいります。どうぞお楽しみに。



町内の伝統芸能保存に
従事されている皆さまへ

故郷の伝統芸能を次世代へ

双葉町伝統芸能 保存プロジェクト

にご協力ください

双葉町には、地域ごとに特徴のある伝統芸能が数多く残っており、その数は30以上とも言われています。伝統芸能は、そこに住む人々が長い時間をかけて作り上げたものであり、地域の結束力を高める要素となってきました。しかし、東日本大震災と原発事故に起因する双葉町の全町避難は7年以上経過した現在も変わらず、それぞれの伝統芸能に従事していた方々も各地に散り散りになったまま、その活動を縮小または休止せざるを得ない状況が続いています。人々の心の拠り所となってきた伝統芸能の維持・継承は、復興への歩みを加速している双葉町の課題のひとつです。

【プロジェクトの内容】

町ではこの度「伝統芸能保存プロジェクト」を始動し、これらの伝統芸能のデジタル映像の記録等に取り組みことになりました。具体的には各地の伝統芸能の保存に従事されている皆さんにご協力いただき、踊っている様子や演奏している様子を詳細に撮影させていただきます。撮影した動画は、地区の文化財として記録されるほか、今後の指導や練習時に教材として活用できるようDVDに収められます。

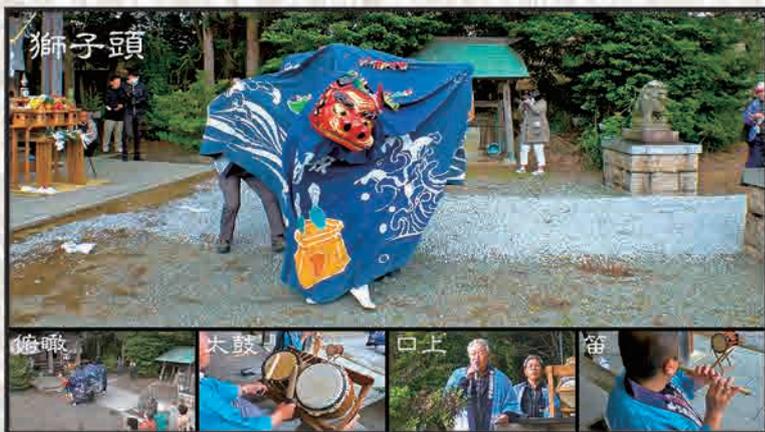
【これまでの取り組み】

この春、郡山行政区では地区をあげて郡山神楽の記録に取り組みました。町と復興支援員が協力し、すでに1枚のマスターDVDが完成しております。(左写真)

【問い合わせ先】

地区の伝統芸能等の記録を希望される団体、また前向きにご検討いただける団体は双葉町教育委員会にお問い合わせください。

■双葉町教育委員会
☎(0246)84-5210



ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



10月12日(金)
第5回双葉町民作品展覧会
第31回双葉町総合美術展(郡山市)



10月14日(日)
標葉祭り(浪江町)



10月16日(火)
桜婦人学級ハーバリウム制作
(いわき市)



10月19日(金) 社協運動会(加須市)



10月28日(日)
柗檀祭(いわき市)



11月8日(木)
はなみずき婦人学級
簡単ヨガ(加須市)

情報掲示板

自治会等イベント

双葉町埼玉自治会(加須市)

12/20(木) ▶ クリスマス会(他団体との共催)

双葉町つくば自治会(つくば市)

12/20(木) ▶ 忘年会

県北ふたば会(福島市)

12/21(金) ▶ 町健康福祉課による「笑い与健康」「栄養とバランス」
(県栄養士会協力)

県南双樹会(白河市)

12/22(土) ▶ 餅つき

イベント(その他)

ふたこん

ふたこんは双葉町オリジナルの恋活・婚活イベントです。詳細は次号ふたばのわに同封するチラシをご覧ください。

開催日時:

2019年2月16日(土) 14:00～

双葉町立学校体育館にて「インディアカ」をしたあと、勿来酒井団地内「MARUJU」にて軽食、トーク

町からのお知らせ

弁護士相談窓口

中間貯蔵施設に係る弁護士相談窓口のご案内(12月・1月)

◆開催場所及び開催日時

実施場所	開催日時
双葉町 いわき事務所	12月20日(木)午後2時～午後5時
双葉町 郡山支所	1月23日(水)午後2時～午後5時

◆申し込み方法

事前申し込みになりますので、下記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

◆申し込み・問い合わせ先

建設課 復旧復興係 ☎0246-84-5209
受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日)

情報

30歳の大同窓会「ふくしま0次会」が開催されます

福島県では、若い世代に本県の魅力を再認識していただくとともに、本県へのUターンを推進するため、懐かしい仲間との再会、そして、新たな出会いの場となる同窓会イベントを初めて開催します。本イベントは、県内外に住む30歳前後の方が一堂に会し、同世代の仲間と飲食をしながら、過去の思い出やこれからのことを語り合うものです。



イベント概要

日時

平成30年12月30日(日) 14～17時
(受付開始13時00分)

会場

郡山ビューホテルアネックス4階
(郡山駅から徒歩5分)

対象

20代後半～30代で福島県に住んでいる方、
住んだことがある方(定員300名)
※本県生まれ、本県育ち、進学や転勤などで本県にお住まいだった方も対象。
※友人同士、カップル、夫婦、一人での参加も歓迎。

参加費

3,000円 ※事前申込・事前振込制

申し込み

申し込みは公式サイト
(<https://fukushima-zerojikai.com/>)より
行ってください。

問い合わせ先

福島県企画調整部地域振興課
TEL 024-521-8023
E-Mail info@fukushima-zerojikai.com

情報

富岡町内における簡易裁判所の手続案内について

裁判所では、次のとおり、富岡町内において、手続案内及び受付事務を実施しています。

日時

毎月第1、第3木曜日
午前11時から午後3時まで

場所

富岡町文化交流センター
「学びの森」

内容 手続案内・受付事務

▶建物の明渡し、お金の貸し借りや交通事故の損害賠償など、簡易裁判所で扱うことのできる民事事件手続の概要や申立方法の案内。

▶訴状、調停申立書、支払督促申立書など福島富岡簡易裁判所の管轄に属する民事事件の受付。なお、受付後の事件処理は、郡山簡易裁判所で行います。

ご不明な点は、郡山簡易裁判所へお問い合わせください。 ☎ 024-932-5697

スペースの都合上、今月の町職員からのありがとうメッセージはお休みいたします。



放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

平成30年11月22日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅 …… 0.11~0.18
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.14~0.21
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅 …… 0.07~0.36
- ④ いわき市 南台応急仮設住宅 …… 0.11~0.14
- ⑤ 福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.15
- ⑥ 郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.09
- ⑦ 白河市 県白河合同庁舎 …… 0.07
- ⑧ 会津若松市 県会津若松合同庁舎 …… 0.05
- ⑨ 南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.05
- ⑩ 南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.07
- ⑪ いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.07



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	平成30年 11月22日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.49
新山	新山公民館	—	0.21
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.25
新山	双葉南小学校	—	0.42
新山	双葉中学校	—	0.18
新山	県立双葉高等学校	—	0.24
新山	中央公園	—	0.23
下条	双葉総合公園	2.60	0.73
下条	双葉町役場	—	0.24
郡山	郡山公民館	1.48	0.39
細谷	細谷公民館	2.31	0.48
三字	三字公民館	2.53	0.86
山田	山田農村広場	24.47	4.77
石熊	石熊公民館	12.10	2.15
長塚	双葉町体育館	6.25	1.35
長塚	長塚二公民館	3.26	0.33

地区	地点	平成24年 4月1日	平成30年 11月22日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.79
長塚	町西住宅	—	0.19
長塚	JAふたば北部営農センター	—	5.25
長塚	双葉北小学校	—	0.67
長塚	ふたば幼稚園	—	1.35
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.34
長塚	双葉町児童館	—	0.26
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.52
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.43
寺松	寺松公民館	3.46	調整中
渋川	渋川公民館	1.48	0.42
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.76
中田	中田公民館	0.77	0.22
両竹	両竹公民館	0.54	0.09
浜野	浜野公民館	0.34	0.07

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶ <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

ふたさぽミニコラム

来年の干支は亥。私は本厄の年になります。厄年といえは小さい頃、地域の方が厄年の家をまわり、獅子舞を舞っていた事を思い出します。当時は厄払いの意味も知らずに、その光景を眺めていました。それから環境も変わり、獅子舞を見る機会は減りましたが、今年に入って三度、双葉町の神楽の撮影をさせて頂く機会がありました。この仕事に携わっているおかげで、また獅子舞を見ることが出来たと思っています。来年も感謝の気持ちを忘れず、そして色々なことに挑戦していきたいと思えます。良いお年をお迎えください。 西元美紀子

文字と写真でコミュニケーション ブログふたばのわ

今月皆さんにぜひ読んでいただきたいブログは「故郷の民俗芸能を次世代へ〜ふるさとの祭り2018 in富岡〜」です。双葉町からは前沢女宝財踊り保存会と三字芸能保存会の2団体が出演しました。三字芸能保存会は7年8カ月ぶりに活動を再開しました。7年以上のブランクを感じさせない熱のこもった神楽に会場からは大きな拍手が贈られました。ブログふたばのわをぜひご一読ください。

故郷の民俗芸能を次世代へ〜ふるさとの祭り2018 in富岡〜



「故郷の民俗芸能を次世代へ〜ふるさとの祭り2018 in富岡〜」のブログ記事のスクリーンショット。記事には、民俗芸能の紹介や、撮影の様子などが掲載されています。